

東京都市大学環境学部 共催
第26回環境アセスメント学会生態系研究会定例会
都市における水辺の生態系再生

都市・海・人の暮らし方に係わるパラダイムが世界的に大きく変わりつつあります。世界的に見れば、現代は環境とエネルギーの世紀と思われれます。火を発見し、利活用することで発展してきた人類は、都市を形成し、生産力を増やし、より多くのエネルギーを消費することで人口を飛躍的に増大させました。しかし、都市の無制限な拡大は様々な「ひずみ」をもたらしています。近年、新聞やテレビなどのメディアにエコという言葉が簡単に使われていますが、エコロジーには自然の機能と構造、自然の営みに関する深い畏敬の念が含まれているはずで

す。海、特に都市に近接する閉鎖的な内湾では、人間活動・産業活動の影響で生態系の劣化の著しい時期がありました。また、今も大都市の港湾海域の一部には夏季の底層水が無酸素になってしまう水域が存在します。都市における人と自然との共存・共生は可能なのでしょうか？都市には厳密な意味で自然は無いと言われており、その意味では「自然的空間」と言った方が良いのかも知れません。この場合の自然的とは生物多様性や食物連鎖を通じての物質の循環が円滑であることを意味します。都市には都市なりの自然再生の方法があり、大阪湾や東京湾に沖縄の海・ハワイの海を求めるのは過剰な要求といえます。

この定例会では、川から海までの流域圏を意識し「都市における水辺の生態系再生」と題して ①大阪湾の水環境と漁業、②Coastal Oasis としての浅場や干潟、③都市河川の生態系再生の試み等について情報提供いただきます。

■テーマ：

都市における水辺の生態系再生

■話題提供者：

大阪市立大学大学院 工学研究科都市系専攻 矢持進教授

■コーディネータ：

新井聖司 大日本コンサルタント株式会社 (JSIA 生態系研究会幹事)

■日時：

平成 26 年 7 月 28 日 (月) 18:30~20:00 (受付開始 18:00 から)

■場所：

東京都市大学 渋谷サテライトクラス教室
〒150-0043 東京都渋谷区道玄坂 1-10-7
五島育英会ビル 地下 1 階 (JR 渋谷駅南口より徒歩 5 分)
http://www.jsia.net/images/shibuya_class_map.pdf

■資料代：

正会員、学生会員、協力会員：300 円

非会員：1,000 円 (公益会員、賛助会員は学会規約に則り各社 3 名まで会員価額でご参加いただけます)

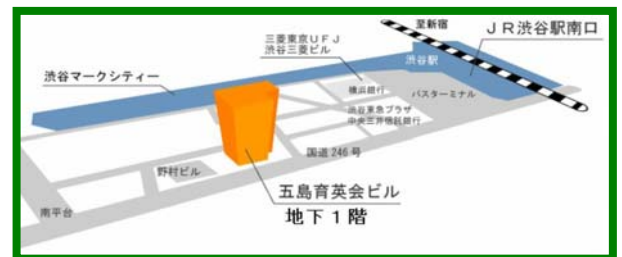
■参加申込：

メール件名に「アセス学会生態系研究会第 26 回定例会参加申込み」と明記し、お名前、ご所属、学会、会員 (会員種別)・非会員の区分、連絡先メールアドレスをご記入いただき、電子メールまたは F A X にてお申込みください。

JSIA 生態系研究会幹事 新井聖司 (大日本コンサルタント株式会社インフラ技術研究所 新エネルギー事業室)宛
メール送付先: arai_seiji@ne-con.co.jp

■参加申込締切: 平成 26 年 7 月 25 日 (金) 17:00 (申込み多数の場合は先着順での受付とさせていただきます。)

■主催・共催: 主催 環境アセスメント学会生態系研究会 / 共催 東京都市大学環境学部



お申し込み先 FAX : 048-988-8184

JSIA 生態系研究会幹事 新井聖司 (大日本コンサルタント株式会社 インフラ技術研究所 新エネルギー事業室) 宛
お申込み記入欄

フリガナ		フリガナ	
お名前		ご所属	
会員種別	会員 ・ 学生会員 ・ 協力会員 ・ 非会員		
ご連絡先	電話 :	FAX :	電子メール :